

なかよし

きょうかしよ
教科書 8~9ページ

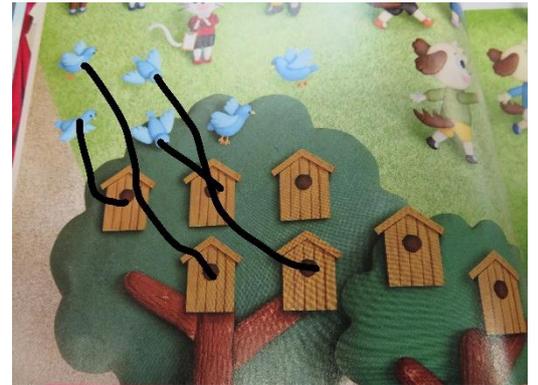


こんどは こうていに できてきたよ。
いろいろなものが あるね。

とりが すばこに はいろうとしているよ。
どちらが おおいかな。



せんで おすべば いいんだよね。
ううん・・・あれ、あれ？
まっすぐ おすべないな。
どれと どれを おすんだっけ？



せんで おすぶ ほうほうでは おずかしいね。
ほかの ほうほうは ないかな。



なかま あつめの ときに、 おはじきを つかったよ。
おなじように、 なにかを おいて たしかめられないかな。

さんすうせっとの なかに ぶろっくが あるよ。
えの うえに ぶろっくを おいてみよう。



とりは
きいろ



すばこは
しろ

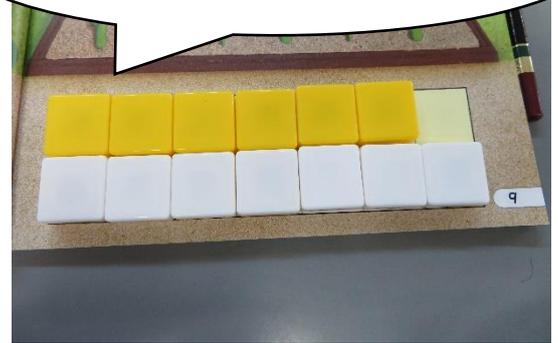
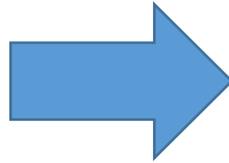
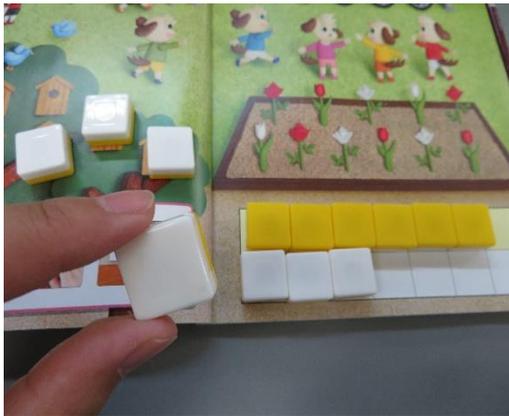


えのうえに ひとつずつ ぶろっくを おくよ。
とりと すばこで いろを かえて おこう。



えの うえに ぶろっくを おいたよ。
でも、このままでは たしかめにくいね。

9ぺえじに ぶろっくのおへやがあるよ。
きいろのへやと しろのへやに わけて
いちれつに ならべて おいてみよう。



となりどうし ぴったり
くっつけて ならべよう。



ぶろっくを おへやに おいたよ。
しろい ぶろっくの ほうが おおいね。
だから **すばこの ほうが おおい** ということだね。

すてっぷ あっぷ

どちらが おおいか たしかめるには

・ぶろっくを おく



・ぶろっくを いちれつに ならべる

おおい のは

・あまった ほうが おおい

いままでの やりかたを
つかって たしかめよう。



◇ぶろっくを おいて たしかめよう。

いぬが いちりんしゃに のろうとしているよ。
いぬは みんな いちりんしゃを つかえるかな。

おおい ほうを ○で かこもう

いぬ ・ いちりんしゃ ・ おなじ

ただしい ほうを ○で かこもう

(いぬは みんな いちりんしゃを) つかえる ・ つかえない



ばらと ちゅうりっぷは どちらが おおいでしょう。
(いろに きをつけてね。)

おおい ほうを ○で かこもう

ばら ・ ちゅうりっぷ ・ おなじ

まとめ



せんで おすびにくい ときは、
ぶろっくを おいて たしかめと いいよ。
ぶろっくを ならべるときは
ぴったりくっつけて いちれつに ならべよう。